

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 合同部活動の推進に向けた実証事業 成果報告書（概要）

岐阜県飛騨市

●地域における現状・課題

- ・多様な活動を生み出す環境と持続可能な運営ができる組織体制の構築、ならびに、遠い所では50km程離れている中学校間や活動場所への生徒移動方法。
- ・スポーツ少年団や部活動において指導者の高齢化や指導者不足。今後、指導者に対する資質向上のための研修の受講や資格取得について促進。
- ・スポーツ少年団や部活動への様々な支援を地域クラブ活動にも適用するなど、保護者負担経費の軽減、ならびに、運営団体支援の在り方。

●取組事項の概要

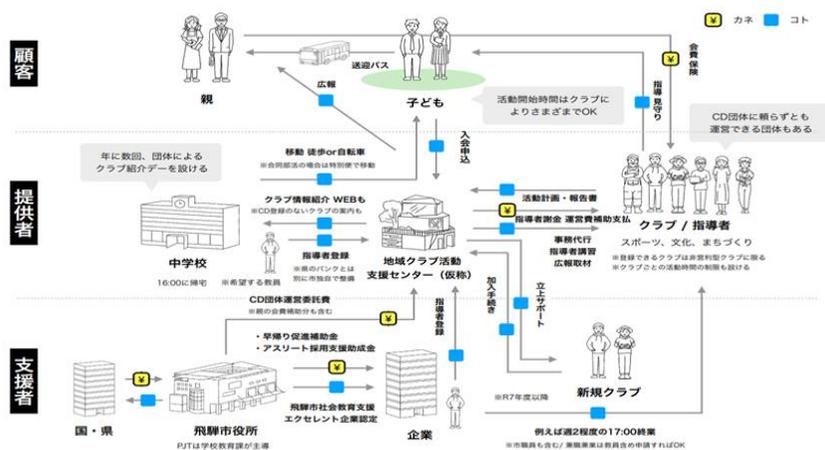
- ・春から夏にかけて、古川中学校を拠点に神岡中学校との2校間（途中で杉崎公園グラウンドを經由）の生徒移動車両を運行
- ・合同部活動および地域クラブ活動として参加した各種大会や遠征の交通費等を補助
- ・合同部活動および地域クラブ活動に参加するために、保護者による送迎費用や公共交通機関運賃に対する補助

●取組の成果、特に工夫した点等

- ・これまで、平日や休日の活動に参加するためには、移動費が全て保護者負担だったが、春から夏にかけて平日の水曜日と金曜日、休日の土曜日、夏季休業日に移動車両を運行したり、秋以降は保護者の自家用車や公共交通機関を利用して移動した経費の半額を補助したことで、保護者負担軽減となり大変好評だった。
- ・秋以降は下校時刻が早まり学校間の移動時間により合同活動時間の確保が困難であることから、秋以降は移動経費の半額補助という方法で取り組んだ。

●運営体制図

持続可能とは「安定した仕組みがあること」 地域クラブ活動センター事業案



●合同部活動の概要（代表例）

- (1) 運営類型：地域スポーツ団体等運営型
- (2) 運営主体：古川中学校（拠点校）のサッカー部
- (3) 種目：サッカー
- (4) 指導者の主な属性：顧問 教師、技術指導 教師および外部指導者
- (5) 1か月あたりの平均的な活動回数：月10回程度（平日8，休日2）
- (6) 主な活動場所：飛騨市杉崎公園グラウンド
- (7) 主な移動手段：2校間の生徒送迎用車両
- (6) 1人あたりの参加会費（年額）：60,000円/年
- (7) 1人あたりの保険料：生徒920円/指導者1,850円

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 合同部活動の推進に向けた実証事業 成果報告書（概要）

岐阜県北方町

●地域における現状・課題

- ・円滑なスタート…2つの学園の生徒（児童）が安心して、のびのびと活動できるようにすること。
- ・地域移行…主に土曜日に行っている部活動の指導を少しずつ、社会人コーチ・指導者に委ねていくこと。
- ・義務教育9年間の一貫指導…スポーツ少年団及び町内の5・6年生が、後期課程の活動を体験できるようにすること。

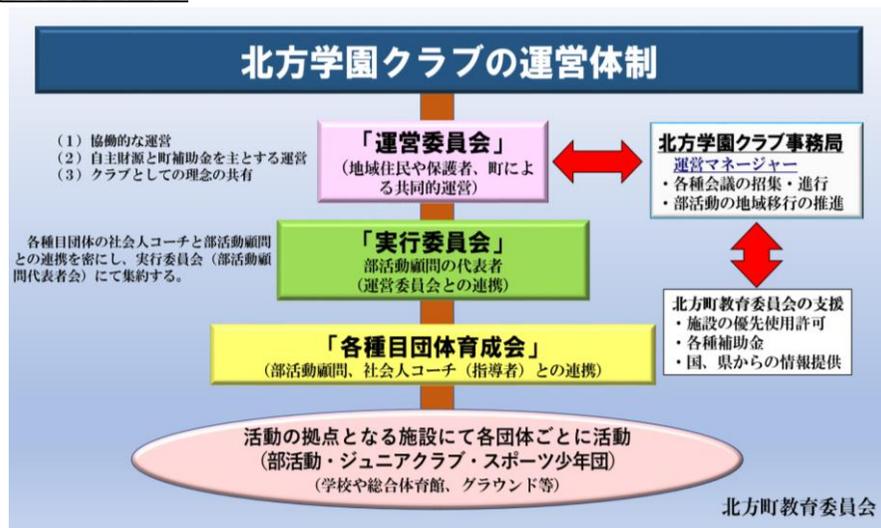
●取組事項の概要（運営マネージャーの役割）

- ・北方学園クラブ運営委員会、実行委員会の企画運営
- ・両学園の部活動担当教頭との担当者会の実施（練習会場の割り振り、町社会人指導者及び部活動指導員との連携、熱中症予防等の安全管理の徹底）
- ・教育委員会事務局との連絡調整

●取組の成果、特に工夫した点等

- ・町の実態や部活動の運営等に精通する教員OBを運営マネージャーに配置。教育委員会事務局との役割分担。
- ・運営マネージャーによる各部活動で使用可能な練習会場を事前に割り振り。
- ・部活動担当者会での生徒間トラブルや合同部活動としての中体連出場の情報交流。

●運営体制図



●合同部活動の概要

- (1) 運営類型：学校と地域と保護者の協働運営
- (2) 運営主体：保護者会
- (3) 種目：陸上、バスケ（男・女）、サッカー、バレー（男・女）、軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、卓球、剣道、ダンス
- (4) 指導者の主な属性：町の社会人指導者、部活動指導員
- (5) 1か月あたりの平均的な活動回数：10回程度
- (6) 主な活動場所：学校施設及び社会体育施設
- (7) 主な移動手段：保護者の送迎、徒歩、自転車
- (8) 1人あたりの参加会費等（年額）：種目により異なる
- (9) 1人あたりの保険料：生徒800円／指導者1850円